

出産育児一時金等支給申請書 (受取代理用)

申請者(被保険者)が記入すること() 記入すること()	被保険者証	記号	100	番号	12345
	申請者 (被保険者)	氏名	(フリガナ) ケンボ ハナコ 健保 花子		
		住所	〒 100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 電話 03 (0000) 0000		
		生年月日	平成 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日		
	出産予定日・数	令和 〇 年 〇〇 月 〇〇 日 単・多 (胎)			
	出産予定者 ※申請者と同一の場合は不要です。	氏名	(フリガナ)		
		生年月日	年 月 日		
出産予定 医療機関等	名称	(フリガナ) マルマルサンフジシカ 丸丸産婦人科			
	所在地	〒 100-0005 東京都千代田区丸の内〇-〇-〇			

申請者又は出産予定者が出産予定日から6か月以内に健康保険の資格を既に喪失している場合は、以下のいずれかに記載をお願いします。

※健康保険法第106条の規定により、1年以上健康保険の被保管者であった方が被保険者資格喪失後、6か月以内に出産された場合、資格を喪失した最後の保険者から出産育児一時金の支給を受けることができます。

申請者本人の退職等により、健康保険の被保険者資格喪失後、6か月以内に出産することによる申請である場合、資格喪失後に加入している保険者名と記号・番号	保険者名	
	記号	番号
申請者本人の家族が被扶養者認定後、6か月以内に出産することによる申請である場合は、その家族が被扶養者認定前に加入していた保険者名と記号・番号	保険者名	
	記号	番号

受取代理人の欄	申請者 (健保花子) (以下「甲」という。)は、医療機関等である (丸丸産婦人科) (以下「乙」という。)を代理人と定め、次の権限を委任します。また、甲は、出産育児一時金等の医療機関等への直接支払制度は利用しません。甲が請求する出産育児一時金等のうち、乙が甲に対して出産に関し請求する費用の額※の受領に関すること。 ※出産育児一時金等の支給額 (保険者が出産育児一時金等に係る付加給付を行う場合には、付加相当額を含む)を上限とする。			
	令和 〇 年 〇 月 〇 日			
	甲の住所 東京都千代田区大手町 1-6-1 氏名 健保 花子 乙の所在地 名称 電話 ()			
受取代理人に対する 支払い金融機関	銀行 金庫 店・本店 信組 支店・出張所			
	預金 種別	1:普通 4:通知 2:当座 5貯蓄 3.別段	口座 番号	口座 名義 (フリガナ)